

平成 19 年度 第 1 回常任理事会議事録

日 時 平成 19 年 3 月 10 日 (土) 14 時～16 時 30 分

場 所 静岡県教育会館会議室

出席者 42 名

議 事

1. 19 年度大会・行事計画修正について

- ・ 平成 19 年度大会・行事予定表 (3 月 10 日修正版) を配布
- ・ 1 月 21 日付けの予定表から次の予定がコート確保できなく削除した。
6/23、7/14、2/17 の強化練習会、3/15 の競技者育成プログラム研修会

2. 各専門委員会委員の改選について

- ・ 専門委員会役員名簿 (案) を配布し、説明をした。
- ・ 指導者育成部会に中根 勝さんを加える。
- ・ 【質問】 地域スポーツ指導者ソフトテニス部会の位置付けは？
【回答】 静岡県体育協会生涯スポーツ委員会規程に基づき地域スポーツ指導者協議会が置かれ、その会の中に種目別部会 (ソフトテニス部会) が置かれている。
なお、スポーツ指導員資格取得の可否の決定権はない。地域スポーツ指導者養成事業に対する協力事業はある。(別添資料参照)
- ・ 中体連、高体連、小学生委員会の役員は新学期になったら決める。
- ・ 県連役員名簿修正
東豆 常任理事・・・山本信一郎さん→稲葉光治さんに変更
藤枝 常任理事・・・総会終了後変更予定

3. 地区連絡協議会の設置について

- ・ 東・中・西部に地区連絡協議会を設置し、競技者育成プログラム Step 1 及び愛好者・初心者の育成、指導等を行う。
- ・ 東・中・西部の県連副理事長が中心になり、組織化の取りまとめ及び事業の推進をお願いしたい。
- ・ 会員登録配賦金の一部を各地区連絡協議会に配分しますので、これを有効利用して事業計画をたててもらいたい。
(県連の事業か、中体連・高体連の事業か、明確にするよう意見があった。)
- ・ 競技者育成プログラムについて説明不足であるとの指摘があった。
今後、機会を捕らえて説明を行っていく。(地区連絡協議会の活用を含め検討する。)

4. 各団体からの意見、要望事項について

- ・ 【質問】 静岡県実業団選手権大会について、全日本実業団選手権大会に推薦参加するチームの取扱い方法は決まりがあるか。

【回答】 常任理事会の意見を参考に競技委員会で検討し決定することとした。

5. 19年度全日本選手権大会開催について

- ・ 資料を配布し、説明をした。
- ・ 各協会は1ページ4万円以上の広告に協賛してもらいたい。
- ・ 協賛金は会長3万円、副会長・顧問・理事長2万円、副理事長1万円、常任理事・理事5千円とすることで決定した。
- ・ 負担金は県連と浜松市協会を考えている。
- ・ 役員は今後打合せして決めていく。

6. 20年度全日本レディース大会開催について

- ・ 3月10日に準備委員会を立ち上げ、各役員を決定した。
- ・ Tシャツと新茶を販売して資金作りをする。
- ・ 関係各位のご協力をお願いしたい。

7. 国体少年の部県予選に中学三年生の参加について

- ・ 中・高で協議して、都道府県大会出場選手と県中学選手権大会の上位選手の中から中体連で4ペアを選考して、国体少年の部県一次予選に参加することとした。

8. その他

- ・ 国民体育大会参加者傷害補償制度について、資料を配布し説明をした。
成年の部は二次予選から制度に加入し、二次予選参加者から負担金700円を徴収する。
少年の部は高体連に制度を説明し、検討してもらおう。
- ・ 第18回アジアシニア選手権大会を平成20年富士宮開催で今後調整していくので協力をお願いしたい。